

請 願

(一部省略)

※請願・意見書の要旨等については、町議会ホームページに掲載しています。



「手話言語条例」制定について

手話が音声言語と対等な言語であることを広く町民に広め、聞こえない人が手話を身につけ、手話で学び、自由に手話を使える環境を整え、すべての町民が共に安心して生活できる地域社会の実現のため「手話言語条例」が必要と考える。

本年令和7年は日本でデフリンピックが開催されることもあり、本年度中に手話言語条例の制定方針を決定し、その上で手話言語条例準備委員会（ろう者、手話関係者などを含む）を立て、討議を重ね、より良い「松伏町手話言語条例制定」が実現することを願っている。

文教民生常任委員会に付託され継続審査

意見書

☆議員提出

※可決された意見書は、国会や関係行政庁に提出。

事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書

可決

事前復興まちづくり計画策定に対して防災・安全交付金による支援や、事前復興まちづくり計画策定を検討・実施する自治体に対する技術的助言などの支援の強化を求める。

地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書

可決

- 一、地方公共団体の財政事情によることなく、地方消費者行政を安定的に推進するための恒久的な財源を措置すること。
- 一、消費生活相談員の安定的な確保と処遇改善に係る制度設計に必要な予算措置を講じること。
- 一、国が進める消費生活相談デジタル化に係る予算を国の責任で措置すること。

国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める意見書

可決

公的医療保険は国民に平等に医療を保障する仕組みであり、加入する保険によって負担や給付に大きな格差があることは、国民皆保険制度の根幹に係わる問題といえる。

国民健康保険財政への国庫負担を増額することを強く求める。

消費税率の5%への引き下げを求める意見書

否決

